

## 歴史文化を活かして新たなにぎわいを ～中山道灯り道～

### 五個荘地区まちづくり協議会

江戸時代より、中山道は、人と人の「絆」と文化・情報を結ぶ大動脈であり、多くの近江商人が五個荘を起点に全国に飛躍しました。五個荘地区まちづくり協議会では今も随所に残る歴史・文化遺産を継承し、さらに新しい文化の創造と次の世代につながる「これからも住みたいまちづくり」を目指して活動をされています。

五個荘地区まちづくり協議会が中山道沿いの8つの自治会や、様々な地域の団体と力を合わせて江戸時代ににぎわいに思いをはせ、歴史ある中山道の魅力を再現しようと取り組んでおられるのが「中山道灯り路」です。

このイベントに向けて各自治会は、子どもたち、地域在住の

美術や工芸の作家さんと一緒にそれぞれ工夫を凝らした創作行燈や屋台を作成されています。そして、9月下旬のイベント当日の夜は、約 2,000 基の創作行燈の柔らかな灯りで、街道が幻想的な雰囲気に包まれます。

同時にうまいもん市がたち、音楽演奏や大道芸などのパフォーマンス、地元特産品があたるスタンプラリーも実施され、街道をそぞろ歩きながらこの地域が育んできた歴史と文化を感じ、食や音楽も楽しむことができます。このイベントを通して地域の中での絆が深まると同時に、地域間や世代間の交流にもつながっています。



地域の子どもたちも人力車や蔵かごを引きながら街道を歩きます。



手作りの灯りが街道を優しく照らします。



**問い合わせ先**  
五個荘地区まちづくり協議会  
<住所> 東近江市五個荘小幡町318  
(五個荘コミュニティセンター)  
<TEL> 050-5801-7303  
<MAIL> go-machikyo@e-omi.ne.jp

## みんな大好き 北小学校!

～この地域で暮らしていて本当に良かった～

### 能登川北小学校区地域教育協議会

「くりみフェスタ」は、能登川北小学校 90 周年を記念して始まった地域のイベントで、現在は学校の音楽会の日にあわせて開催されています。午前中は、子ども達の発表を保護者だけでなく地域の人も応援し、午後には自治会や婦人会などがバザーや体験ブースを設けてお祭りのようになります。地域の人々が北小学校に集まり、子どもも大人も楽しみながら様々な世代が交流できる場になっています。

その中には、卒業生である中学生・高校生の模擬店もあります。卒業しても地域が大好き、北小学校が大好きという思いから始まった出店も、現在では同窓会のような雰囲気で準備から盛り上がっています。中には不登校に悩む子の参加もあり、地域の居場所になっているそうです。そして、その姿を見た小学生達は、「卒業したらお兄さん・お姉さんみたいに綿菓子屋さんをするんだ。」と憧れを抱き、次の世代につながっています。

これからも、地域の人が「北小っていいな、北小学校区っていいな、この地域で暮らしていて本当に良かったな。」と感じられるように、地域一体となって想いを紡いでいかれます。



**くりみフェスタ**  
**問い合わせ先**  
能登川北小学校区地域教育協議会  
TEL: 0748-45-0002 (能登川北小学校)

## 未来を創る子どもたちの可能性をひろげるために 地球ハートヴィレッジ

**活動内容** 子ども達に野外で遊ぶことの楽しさや喜びを感じてもらうため、ハートピアの裏にある「50年森」でツリーハウスの制作や野外創作活動といったフリースクールを開催されています。

地球ハートヴィレッジは、「子どもの創造する力を伸ばしたい」という思いで、自然体験やアートを取り入れたイベントを中心に活動されている団体です。様々なイベントを重ねていくうちに、子ども達の創造性を広げてくれる自然の中での活動拠点の必要性を感じたそうです。

一方、中野地区まちづくり協議会は、手が入らず荒れた状態の50年森を、地域の里山として整備し守っていきこうと、活動されています。こうした中、整備された50年森の活用方法を考えたり、関わる人の探しておられました。

そんな両者を結びつけたのは、地域に誇りを持ち、子ども達が健やかに暮らしていけるようにという思い。子どもたちが大きくなったときに、「心のふるさと」だと感じてもらえるように、子どもたちが積極的に関わることができる活動を考えられています。

この場所が次の世代、また次の世代へと引き継がれるそんな願いに支えられ、今日も50年森には、子ども達の元氣な声が響きます。



↑森の活動の様子

## 活動から生まれたもの

イベントの中で、地域の人が語り部となり、地域の歴史を伝える場が自然とできました。

森の中の遊びは、子どもたちに自然とつきあう知恵を伝えてくれています。

50年森が整備され、地域の誰もが訪れることができる場になっています。

自然と触れ合う中で、子ども達の創造する力を伸ばす活動となっています。

**未来を創る子どもの感性育成プロジェクト (地球ハートキッズ)**  
**問い合わせ先**  
地球ハートヴィレッジ  
(担当 モリコーニ直美)  
<TEL> 080-8342-0128  
<HP>  
<http://www.chikyuheartvillage.uh-oh.jp/chikyu-heart-village.Top.html>

中野地区にある50年森は、東近江市福祉センターハートピアの裏にある森です。

## 田舎らしさでおもてなし ～地域が醸し出す「色・匂い・味」のある田園を目指して～

### NPO法人愛のまちエコ倶楽部

愛東地区は、美しい田園風景と縁側のある家々が立ち並ぶ集落があり、ゆったりとした時間が流れ、どこか懐かしい雰囲気を醸しだしている地域です。田舎という言葉では表しきれない空間の良さを都会の人に知ってほしい、人と人との交流の中でさらにこの地域の魅力を感じてほしいという思いで始められたのが「よ〜きて茶屋」です。

茶屋の場所は民家の縁側で、接客するのはその家に住む人や近所さん。地域の農家が生産する日本茶と地元で採れた食材から作ったお茶請けがいただけます。

地元で採れた新鮮な野菜、地域の歴史や昔ながらの知恵。どれも訪れる人にとっては魅力的です。それがこの地域独自のおもてなしにつながっています。また、家で作ったお漬物や手芸が得意なおばあちゃんの手作り品なども展示・販売され、地元の農家

さんやお年寄り、地域の人々の元気の源の1つになっています。

さらに、この茶屋の開催で地域内の交流も増えたそうで、近所さんの家に上がり、交流する機会が少なくなる中で、この機会にと参加される方や、お手伝いならしてみたいという方の協力もあります。

現在は愛東外町の3農家で年に5回程度開催されており、人と人をつなげ、田舎らしさを大切にしたい魅力的な取り組みとしてこれからも活動されます。



山路を歩きながら 地元のお母さんがつくるおもてなし



素敵なお家にお宅訪問



くろぎの空間を楽しめます

**問い合わせ先**  
NPO法人愛のまちエコ倶楽部  
住所 東近江市妹町70  
電話 0749-46-8100  
E-mail: nanohanakan@ai-eco.com  
HP: <http://ai-eco.com/>



# 多文化共生のまち東近江をめざして ~であいタイランド 2016~ であいタイランド 2016 実行委員会

東近江市には、外国籍の方がたくさん住んでおられます。外国文化や国籍を越えてお互いに理解し合う機会を作りたいと、市内でタイ料理店を営むご主人とタイ人の奥さんが中心となり、タイ料理店や東近江国際交流協会、多文化サークルなどと連携し、「であいタイランド 2016」を企画されました。

「自分たちとは違うからなんだか近寄りやすい。」のではなく、「みんな違って当たり前、その違いを認めあおう。まずは、お互いを知るところから。」と、実行委員会代表者のお話し。タイの食や文化、人、様々なものと出会うきっかけになってほしいという思いからイベントは、「であいタイランド」と名付け



金色の衣装が美しい  
タイの伝統舞踊

トゥクトゥクに乗って  
みんなでポーズ!

られました。当日には、市内外から約250人が会場を訪れ、タイ出身者やタイの魅力伝えたい日本人がタイの屋台料理と文化体験(民族舞踊の鑑賞・民族楽器遊び・民族衣装の着付け・タイ式マッサージ・お守り「トウン」づくりなど)のプログラムで会場を盛り上げました。訪れた人々には、タイの魅力に包まれた楽しい1日となりました。このような異文化理解の機会が身近に広がることで、多様な文化を認め合う心豊かな東近江市にしたいですね。



タイの料理がたくさん揃いました。

**であいタイランド2016  
問い合わせ先**  
であいタイランド実行委員会  
<住所> 東近江市八日市町11-16  
(サヤムエラワン)  
<TEL> 0748-22-0422

## 互いの強みが地域を変える ~空き家で繋ぐまちの想い~

東近江市空き家バンクは、東近江市と一般社団法人東近江住まいるバンクが協働で立ち上げた空き家相談窓口の仕組みです。

この団体は、多様で専門性の高い空き家の相談に応じるために不動産、建築業者、司法書士などで組織されています。さまざまな人からの空き家に関する相談に応じる中で、行政と民間のいずれかだけでは解決できない問題が出てきました。そこでお互いが協力して空き家対策をすすめることの出来る仕組みをつくろうと、東近江市空き家バンクが設立されました。

これにより、東近江市が進める移住定住や空き家対策と、東近江住まいるバンクが持っている専門の知識を生かした空き家相談や活用支援が可能となりました。その結果、さまざまな空き家の活用事例が生まれ始めています。

空き家には持ち主の想いや地域の歴史が詰まっています。そうした想いを次の世代につなぐ役割も感じながら、これからも互いの強みを生かした取組が展開されます。

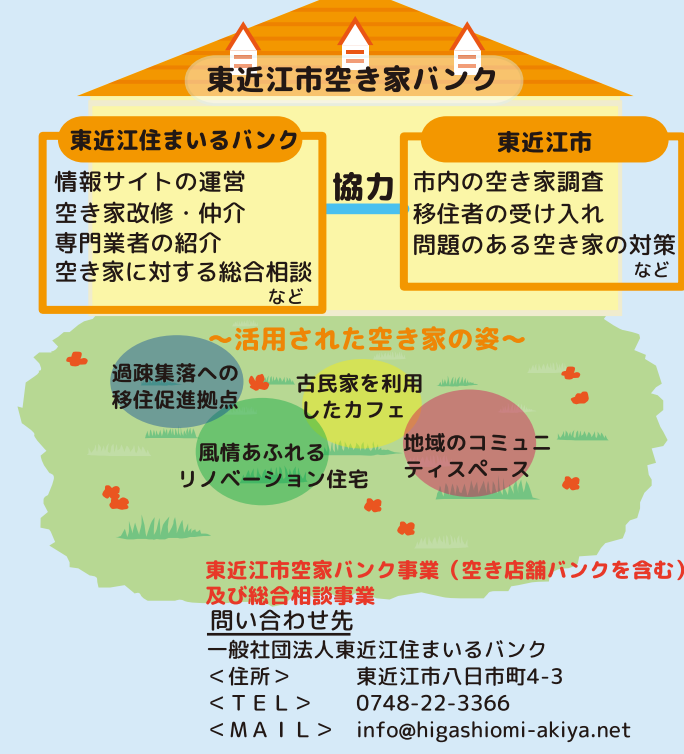
**東近江市空き家バンクのホームページ**  
<https://higashiomi-akiya.net/>  
市内の空き家情報がご覧いただけます。



↑移住検討者と空き家の下見に行く様子

一般社団法人 **東近江住まいるバンク**

**東近江市の空き家の数** 1,069 件 2016年3月時点  
**空き家バンク登録数** 74 件



## 命をまもる病院を、地域住民で守りたい 能登川病院をよくする会

昭和19年に能登川町が開設した能登川病院は、新研修医制度で医師が減少する中、多い時には14人いた医師も一時4人にまで減り、患者数の減少から経営難になりました。こうした状況の中で、能登川病院の存続に危機感を抱いた地域の人々が立ち上がり、「能登川病院をよくする会」が発足しました。

発足当初は、地区フォーラムを開催して病院の厳しい状況を住民に伝えました。地域住民が問題意識を持って、たくさんの方で支えていくことが大切だと考えたからです。そして病院との話し合いを重ねる中で、病院周辺の環境整備など病院のスタッフだけでは手に負えない部分があることを知り、少しでも助けになれば

と活動を広げていかれます。平成27年4月からは医療法人社団昂会が指定管理者になり、医療スタッフの増員などで診療体制も充実してきました。ここまで立ち直ったのも、住民が危機感や問題意識を持って諦めずに病院の充実を願って活動してきた成果だと事務局長の菊川さんは言われます。

「近くに病院がある。」という安心感を、住民自らが守っていく。これからもさらに充実した病院になるよう、地道な支援が続きます。

**～能登川病院をよくする会の主な活動～**

**環境を整える活動**

病院周辺の環境美化  
植樹の剪定や草刈り  
花壇の手入れ  
ガラスの窓拭き など

**心に寄り添う活動**

リハビリ補助  
患者さんのお話相手  
創作のお手伝い など

**協働コーディネーター賞**

きくかわ ひろし  
**菊川 弘 さん** (能登川病院をよくする会 事務局長)

市民と病院が手を携え、地域の安全を守っているという強い使命感を持ち、病院と地域の人をつなぐ役割を果たされました。

病院の職員さんだけではできないところをサポートし、地域の病院を支えています。

1 植栽ボランティアの集合写真

2 花壇の手入れをする様子

**能登川病院をよくする会**  
問い合わせ先  
能登川病院をよくする会  
(一社)能登川地区まちづくり協議会内  
<住所> 東近江市鉢光寺町262  
<TEL> 050-5802-2793  
<MAIL> notomatikyo@e-omi.ne.jp

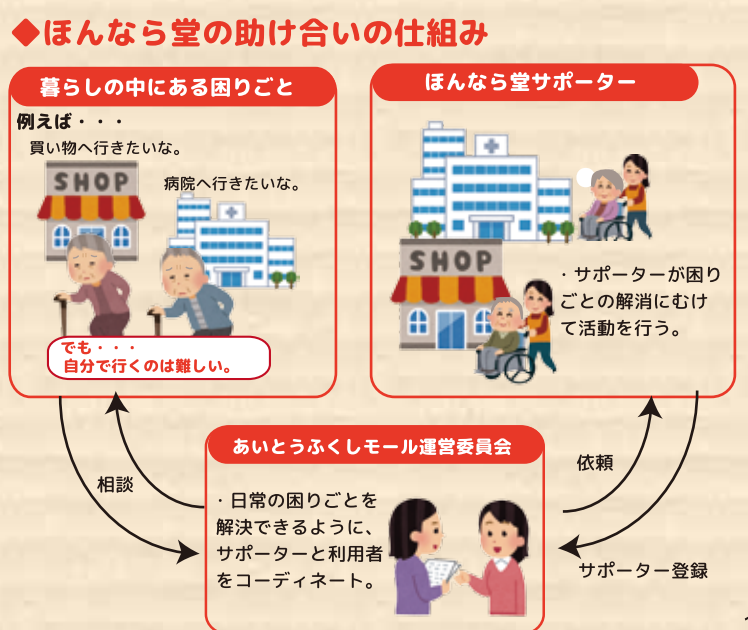
## 地域で助け合いの気持ちを育み、広げる あいとうふくしモール運営委員会

高齢者や障がいのある人にとって、ゴミ出しや草刈り、買い物、病院への送迎と日常的な困りごとはたくさんあります。ひと昔前には近所の人の支え合いが当たり前でしたが、地域のつながりが薄くなるにつれてだんだんと難しくなってきました。2015年10月から始めたほんなら堂事業は、そんな暮らしの困りごとを地域の中で助け合い・支え合う仕組みです。

この活動を支えるサポーターを増やすため、サポーターの養成講座も開催しています。基本的な介助の仕方やコミュニケーションの

取り方、ほんなら堂の活動について学んでもらい、19人だったサポーターが24人まで増えました。サポーターはプロフェッショナルではありませんが、やりがいや責任を持ち活動されています。また、地域の中にそうした仲間が増えることで支え合いの輪へとつながっていきます。

さらに、今年は古民家を改装した活動の拠点「ほんなら屋」が出来ました。地域のおじいちゃん、おばあちゃんが気軽に立ち寄り、地域で支え合うこの活動をこれからも広げていかれます。



**地域を支える ほんなら堂サポーターの活動**

○活動内容

- 家の掃除
- 草むしり
- 病院の介助付き送迎

↑活動の時に使う名札とガイドブック

年々一回、サポーター向けの養成講座も開催しています。

←拠点施設「ほんなら屋」

**暮らしの困りごとをサポートする「ほんなら堂」**  
問い合わせ先  
あいとうふくしモール運営委員会  
<住所> 東近江市小倉町 1830 <TEL> 0749-46-2170  
<MAIL> info@fukushi-mall.com <HP> http://fukushi-mall.com/wp/